

取付方法④

5. ①メッシュネット<図6>の取付を行います。

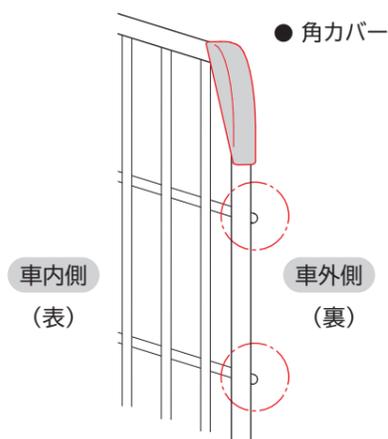
①メッシュネットは、表と裏があります。角カバーを上にして車内側と車外側<図5>を間違えないように合して②ネットブラケットに⑥ネット押さえ金具と⑦なべ(M5x10)にて②ネットブラケットのM5ネジ部に<図6-A>のように固定します。

※ ①メッシュネット【右側】は左側の手順にて取付を行います。

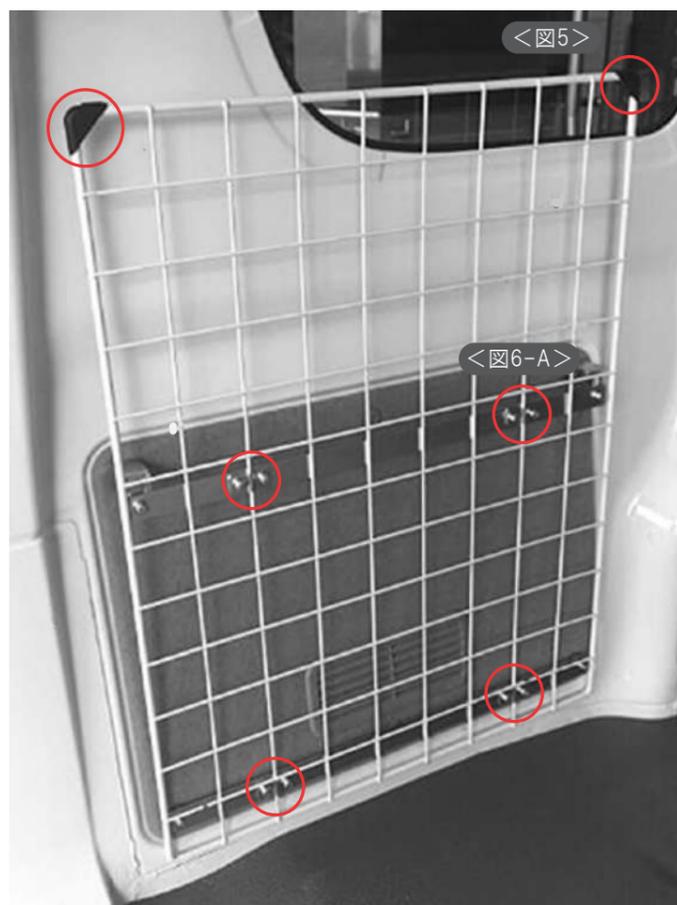
最後にメッシュネットを前後左右に揺すり、ガタツキが無いこと確認して下さい。ガタツキがある場合は再度取付をやり直して下さい。

警告：取付けた初期段階では初期ユルミは必ず発生します。定期的に締付部の増締めを習慣に行ってください。

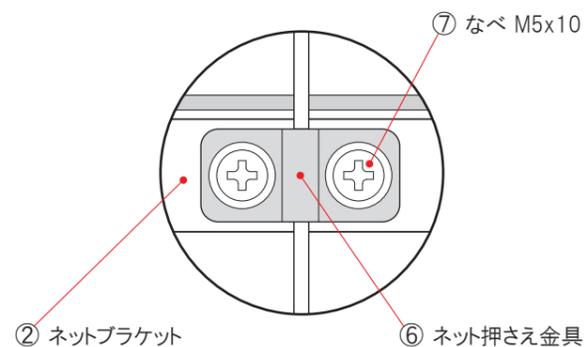
<図5>



<図6> 【左側】①メッシュネット取付



<図6-A>



<使用例>



注意：フック及び工具類は商品には付属されていません。別途、市販品をお買い求めください。

Rocky+ ロッキープラス株式会社

名古屋市守山区元郷2-107 Tel 052-778-7876 Fax 052-778-7718
<https://www.rocky.ne.jp> rocky@rocky.ne.jp

Rocky work tool

RWシリーズ 取扱い説明書

品番/RW-14E (メッシュネット)

この度はロッキーワークツール「RWシリーズ」をお買い上げいただき、ありがとうございます。常に安全な状態で、ご使用して頂く為に「取扱い説明書」をよくお読みの上ご使用ください。尚、販売店にて本製品を取付けられましたら、本書を必ずお客様にお渡しください。製品(組立て、取付け等)についてご不明な点は、お買い求めの販売店又は弊社までお問い合わせください。誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますので、ご了承ください。

ご使用前に

△警告：本製品は、スズキ・エブリィバン (DA17V系)/ニッサン・NV100クリッパー (DR17V系) マツダ・スクラムバン (DG17V系)/ミツビシ・ミニキャブバン (DS17V系)となります。

△警告：本製品の改造は絶対に行わないでください。
 本製品の改造による事故責任は一切負いかねますのでご了承ください。
 【例】・本製品以外の部品による組立て及び部品交換
 ・部品類の穴あけ及び溶接など

△警告：部品不足での使用は絶対に行わないでください。

シグナルマークについて

●シグナルマークは危険のレベルを表します。それぞれのマークの内容をよくご理解頂いた上で、必ず記載の注意事項を守ってください。
 △危険：取扱いを誤った場合に、死亡、重傷の危険が発生します。
 △警告：取扱いを誤った場合に、死亡、重傷の危険が発生する可能性があります。
 △注意：取扱いを誤った場合に、軽傷を負うか、物的損害を負う危険が発生する可能性があります。

積載物について

△注意：最大許容荷重を設定しておりませんが、集中荷重ではなく分散荷重にてご使用ください。ネットなどの破損の要因になります。

取扱い上の注意

△注意：走行前と走行後には、必ず各締め付け部にユルミが無いか点検してください。
 →締め付け部にユルミがあると、思わぬ脱落事故を起こします。
 △注意：使用時は特に法定速度を守り、急発進、急ブレーキ、急ハンドル等の過酷な運転は避け、悪路では徐行してください。→ネットがズレる変形等、危険な状態に変化することがあります。

保管方法・保守について

△注意：本体とネジ類の防錆処理を市販の防錆剤等にて、組立て時及び1カ月に1度は行ってください。
 △注意：保管する場合は、きれいに清掃し防錆処理を行った上で湿気の無い所で保管してください。
 △注意：表面のキズ等は、その部分からサビが発生することがありますので、タッチペン等で補修してください。

◆ 部品交換について
 部品を破損、紛失された場合は、ご使用の品番及び「本書」の構成パーツ表の各部品名にてお買い求めの販売店又は弊社までお問い合わせください。

事故が起きた時は

製品の欠陥等により万が一事故が発生した場合は、速やかに販売店または弊社までご連絡ください。

事故対応をスムーズに行うためにも、お客様に以下のことをご用意して頂く必要があります。

(1)事故製品の確保：事故発生時のままの状態のもの(製品をバラバラにしない)

(2)損害の内容：損害を受けた現物、また損害を証明できるもの

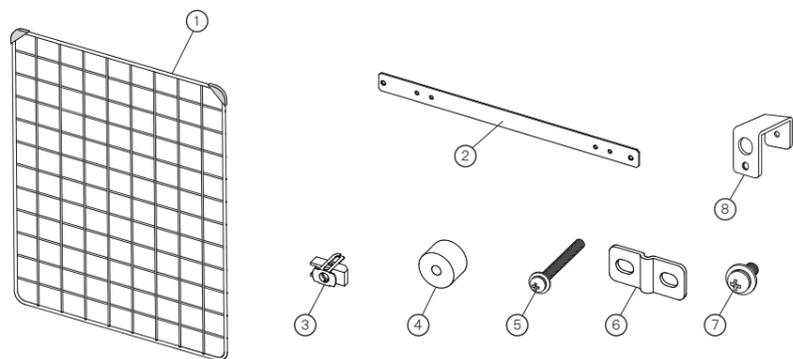
(3)事故発生状況：日時、場所、事故発生状況、公共機関への届出(事故、紛失届)(いつ、どこで、何が、どのように)

*お客様の誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

構成パーツ

●構成パーツは検査済みですが組立てを行う前に必ず、ご確認をしてください。

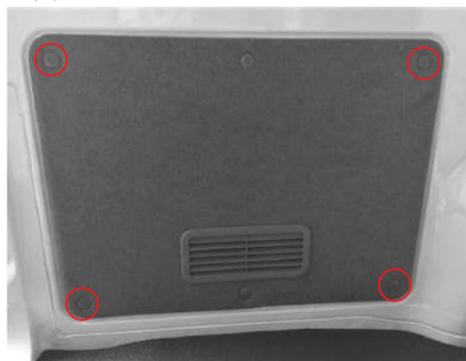
No.	部品名	数量
①	メッシュネット(本体)	2
②	ネットブラケット	4
③	ターンナット M4	8
④	丸ボス (5x15x10)	4
⑤	なべ M4x35 (P=3 UC)	8
⑥	ネット押さえ金具	8
⑦	なべ M5x10 (P=3 UC)	20
⑧	メッシュネット上部金具	4



左側の取付要領(右側は対称)

1. 始めに作業がしやすいようにラゲッジパネル角の4個のファスナーを「破損・紛失」に気をつけて外します。 <図1>

<図1> 左側ラゲッジパネルの4箇所



左側ラゲッジパネルを外した状態



●ファスナー取外し注意



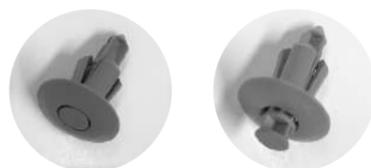
ポイント

市販の「ファスナー外し」工具が便利です。

ファスナーを外す際の注意点

取り外す際にファスナー中央のロックピンを工具等でロック時よりさらに押し込むことでロックが解除されます。ロックピンを押し込む際は、ロックピンが途中で止まるような力加減で押し込みファスナーを取り外してください。ハンマー等を用いロックピンを強く押し込みすぎると**ロックピンのみが奥に抜け落ちます**。ロックピンが車両フレームパネルの内部に落ちますと回収が非常に困難になるためご注意ください。またメッシュネットを取り外して元に戻す際には、ロックピンを押し込んだ方向とは逆にロックピンを引っ張った状態でセットして、ロックピンを指で押し込んでロックして戻します。

●ロック状態 ●ロック解除

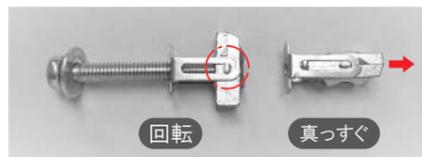


※ラゲッジパネルを戻す際にファスナーを破損又は紛失した場合は純正部品 No.09409-08308-PBL クォータートリムクリップを別途お買い求めください。

作業前のご確認

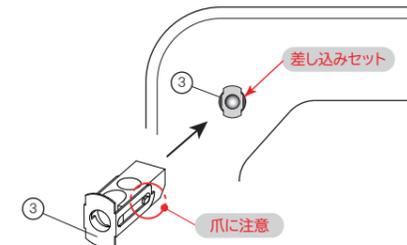
③ターンナット M4 のナット部が正常に可動するか⑤なべ (M4x35) を使用して確認を行います。可動の確認ができましたら③ターンナット M4 から⑤なべ (M4x35) を取り外して③ターンナット M4 の回転部のナットを真っすぐに戻しておきます。 <図2>

<図2> ③ターンナット M4の確認



取付方法①

2. <図1>で外した角の4個のファスナーの穴部に③ターンナット M4 を差し込む作業になります。ラゲッジパネルを固定している他のファスナーとラゲッジパネルの折り曲げの「破損」に気をつけてファスナーを外した部分のパネルをそっと持ち上げラゲッジパネルの「下側」に③ターンナット M4 を差し込みセットいたします。その際に爪を引っかけて曲げないように注意して回転ナット部が真っすぐになるようにして穴にセットして下さい。



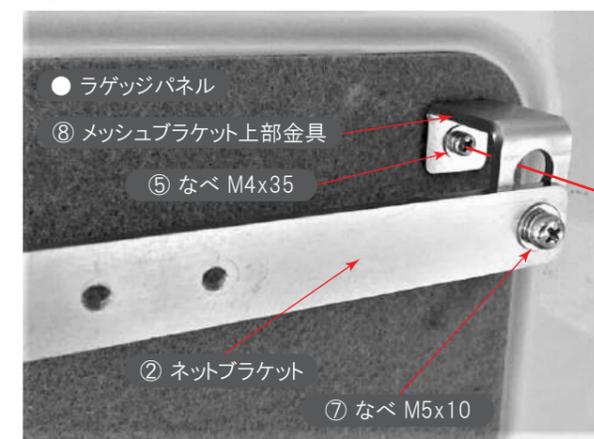
取付方法②

3. ②ネットブラケット【上部】を<図3>の順にて取付を行います。
⑧メッシュネット上部取付金具を取付ける際は、上穴に④ドライバーの先端を通して⑤なべ (M4x35) を固定します。

以下の順で取付を行います。

- ラゲッジパネル
- ↓
- ⑧メッシュネット上部金具 (両端穴2カ所)
- ↓
- ⑤なべ (M4x35)
- ↓
- ②ネットブラケット (両端穴2カ所)
- ↓
- ⑦なべ (M5x10) にて固定します。

<図3> ②ネットブラケット【上部】



取付の際に⑤なべ (M4x35) が③ターンナットM4のナット部を回転させねじ込みがされているか確認し締め込み固定を行います。

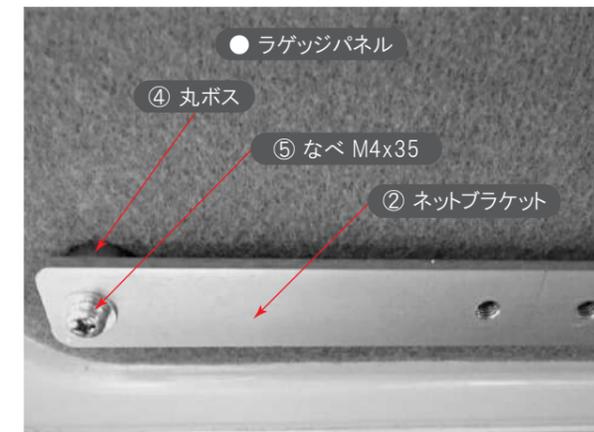
取付方法③

4. ②ネットブラケット【下部】を<図4>の順にて取付を行います。

以下の順で取付を行います。

- ラゲッジパネル
- ↓
- ④丸ボス (5x15x10)
- ↓
- ②ネットブラケット (両端穴2カ所)
- ↓
- ⑤なべ (M4x35) にて固定します。

<図4> ②ネットブラケット【下部】



取付の際に⑤なべ (M4x35) が③ターンナットM4のナット部を回転させねじ込みがされているか確認し締め込み固定を行います。